



いわむら

岩村みゆき 議員

Miyuki Iwamura



12月定例会

質疑あれこれ

委員会視察

一般質問

## Q.もっとヘルプマークの周知を A.障がい者団体懇談会で紹介した

愛知県では、平成30年7月20日にヘルプマークがいつせいに配布された。

ヘルプマークとは、義定や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見からは分からなくても、周囲に配慮を必要と知らせることで援助を得やすくするもの。もっと広く認知されてこそマークの意味がある。

Q 障がい者の方の中にも知らなかった方がいる。各種団体の方へ紹介を行ってはどうか。

A 生活福祉部長  
障がい者団体との懇談会でヘルプマーク制度を紹介した。各種団体との会議にて周知を図りたい。

Q 取りに来られない方はどうすればいいの。郵送は。

A 生活福祉部長  
愛知県のガイドラインでは、配布の適正管理の観点から、郵送は行わないこととしている。なお、希望者が来庁できない場合、その方の家族や支援者にお渡しする方法を案内している。

Q 若い世代への周知として、小中学校の福祉実践教室や健康福祉フェスティバルでも紹介はどうか。

A 生活福祉部長  
福祉実践教室にについては、社会福祉協議会に周知を依頼する。健康福祉フェスティバルでは、リーフレットを来場者に配布する。

## Q.保育園への送迎の 安全確保を

## A.送迎バス制度は 考えていない

Q 富士保育園への送迎に苦言をいただいた。荷物は多いし道は狭い、朝は特に車が多い。近隣の方の苦情もあるとのこと。今のような状態は好ましくない。何か手立てが必要と考える。送迎バス制度を創設してはどうか。

A 生活福祉部長  
富士保育園前に職員駐車場があるが、皆さんの安全確保のため、職員駐車場を別に近くに用意できないか。保について検討していく。

A 生活福祉部長  
道路事情によりルートが限定されるため、移動には所要の時間を要する。大幅な待機時間が生じ、利便性が低いことから、送迎バス制度は考えていない。



▲送迎の安全確保を